

“赤い羽根”は袋井市の福祉のために使われ、地域のみなさまの笑顔につながっています。

袋井市のイチオシ事業!!

“赤い羽根”福祉教育実践校助成事業

～ふれあい体験～



福祉教育活動の実践

- ・地域で生活する当事者の方のお話を聞き、福祉に関心を持つ機会を作ります。



疑似体験（車椅子）

- ・車椅子などの体験から障がい者の身体や気持ちを感じ取ります。
- ・様々な体験を通して、相手を思いやる気持ちを育みます。



点字や手話の学習

- ・当事者とコミュニケーションを図るツールとして学習することで、視覚障がい者等の日常生活への理解を深めます。

～ほかにもいろいろ、“赤い羽根”共同募金の使いみち～



●ふれあい・いきいきサロン

共同募金助成金を袋井市内にある「ふれあい・いきいきサロン」65団体の活動助成金として活用させていただきました。

サロンでは、活動に使用する手工芸の材料費などに使わせていただき、貼り絵や手芸、ゲーム、軽運動などを通して、高齢者等が気軽に無理なく参加できる、ふれあいの場となっています。

募金が、高齢者等の居場所や生きがいの財源として役立てられています。



○世代間交流事業

地域の子どもたちとつながりを図るため、集会場や公会堂などで、さかなつりゲームなどを行い、笑い声が聞こえ、楽しいふれあいの場となっています。

地域の住民と交流し、親しくなることで、楽しみが増え、日頃の笑顔につながります。



地域の福祉課題を解決するために必要な「目標額」をたてました。

令和7年度募金目標額（お願い）

12,700,000円

内訳

“赤い羽根”一般募金	8,800,000円
地域歳末たすけあい募金	3,900,000円

袋井市共同募金委員会（袋井市社会福祉協議会）

【事務局】〒437-0061 袋井市久能2515-1 は一とふるプラザ袋井内
電話 0538-42-7914 FAX 0538-43-6305



ネットで寄付する



社協HP